

増えている手口

特殊詐欺

電話をかけるなどして相手に直接会わずに信用させ、指定した口座にお金を振り込ませるなどの手口により、不特定多数の人から金銭などをだまし取る犯罪です。最近、警察官になりすました詐欺電話による被害が増えています。

ケース1 警察官になりすました詐欺電話

携帯電話に他県の警察官を名乗る人物から「あなたに逮捕状が出ている」と電話があった。身に覚えがなく困惑していると、「取り調べに来られないなら SNS を通じて取り調べをする」と言われ、ビデオ通話に誘導された。通話中には、警察手帳や逮捕状の画像を見せられ、「疑いを晴らすために調査費用を振り込んでほしい」と求められた。



❗ お金の話になったら要注意！

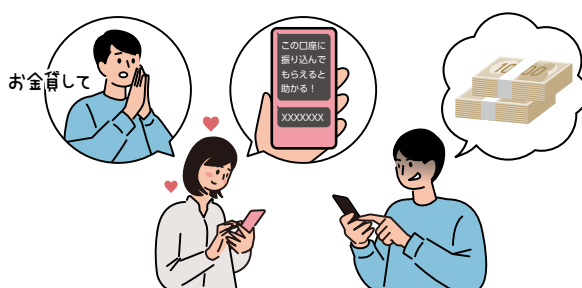
警察官がビデオ通話に誘導したり、逮捕状の画像を見せたり、お金の振り込みを要求することは決してありません！最近では、実在する警察署の本物の電話番号を表示して、電話をかけてくる手口も発生しています。警察からの電話であっても、すぐに信じることなく、一度電話を切って最寄りの警察署に確認しましょう。

SNS型詐欺

SNS の普及が進む中、SNS やマッチングアプリを通じて相手を信用させ、投資などを名目に金銭をだまし取る「SNS 型ロマンス詐欺」や「SNS 型投資詐欺」が急増しています。

ケース2 SNS型ロマンス詐欺

SNS を通じて知り合った異性とメッセージのやり取りを重ね、親しくなった。その後、外国在住の異性から「日本に行く。あなたに会いたい」「日本で病院を設立するから、医療機器の配送料を貸してほしい」「お金は必ず返す」などと言われ、振込先の口座を指定された。



ケース3 SNS型投資詐欺

以前から投資に興味があり、SNS のダイレクトメッセージをクリックすると、無料通信アプリのグループに招待された。「必ずもうかる」という言葉を信用して、勧められるままに送金してしまい、多額のお金をだまし取られてしまった。



❗ その人、本当に存在する？

直接会ったことのない相手から、借用書類も作成せずに現金の振り込みを求められた場合は、詐欺だと考えましょう。特に、振り込み先の名義が相手の名前と異なる場合には注意が必要です。これは、SNS を通じて親密な関係を装い、金銭をだまし取る詐欺の手口です。SNS 上で金銭のやり取りの話が出た際には、詐欺を疑うことが重要です。

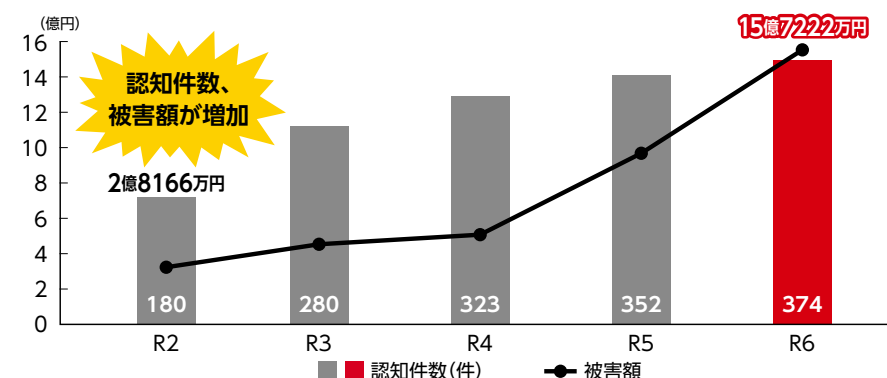
詐欺被害

「自分は関係ない」は危険です！

近年、オレオレ詐欺などの特殊詐欺や SNS を悪用した詐欺が急増しています。その手口は多様化・巧妙化が進み、被害は加速度的に拡大しています。年齢・性別を問わず、誰もが被害に遭う危険性があります。最新の手口や対策を知り、日頃から備えることが被害防止の第一歩です。

県内の特殊詐欺の被害が急増しています！

県内の特殊詐欺の発生状況



認知件数・被害額ともに年々増加し、特に令和4年以降は被害額が急増しています。自分は大丈夫と過信せず、日頃から特殊詐欺などに関心を持ち、対策することが大切です。

詐欺被害に遭わないために

対策1 今すぐできる対策

「知らない番号には出ない、かけない」、
「心当たりのないメールや SNS は無視」を徹底しましょう！

● 防犯機器の活用

警察署では、特殊詐欺電話撃退装置を無償で貸し出しています。

● 国際電話利用契約の利用休止手続

「+」「010」から始まる国際電話詐欺には、国際電話休止手続が有効です。

海外との電話が不要な方は、発信・着信を無償で休止できます(対象：固定・ひかり電話)。

【国際電話不取扱受付センター】 ☎(0120) 210364 (平日 午前9時～午後5時)

対策2 不安を感じたらすぐ相談

周りの方と日頃から特殊詐欺などを話題にし、対策を話し合っておきましょう。

心配なときは遠慮せず、すぐに警察に相談しましょう。



相談窓口はこちら

警察相談
専用電話 ☎#9110
☎022(266)9110

